

国立天文台年俸制職員（科学研究部 特任助教）公募

1. 募集人員 : 特任助教 1 名
2. (1) 所属部門 : 国立天文台 科学研究部  
(2) 勤務地 : 東京都三鷹市大沢 2-21-1
3. 専門分野 : 天文学及び関連分野
4. 職務内容 : このポストは、科学研究費補助金・基盤研究 S（代表者:河野孝太郎）「ミリ波サブミリ波帯輝線銀河の無バイアス探査に基づく隠された宇宙星形成史の研究」に関する研究を国立天文台の分担者である川邊等と共同で行うものです。基盤研究 S では、超伝導デバイス (KIDs) を用いた超広帯域ミリ波サブミリ波分光装置 (“DESHIMA”) や、イメージング装置 (DESHIMA をアレイ化した “MOSAIC”) の開発を推進し、チリ ASTE10m 鏡やメキシコ LMT50m 鏡に搭載することを計画しています。職務内容は、以下のようになります。
  - ・ 取得データの較正解析法の検討・開発
  - ・ 観測手法や解析ツールの開発・整備
  - ・ 装置のASTEやLMTへの搭載試験や科学的なコミッショニングまたこれらに加えて、様々なミリ波サブミリ波望遠鏡等を用いた観測天文学の研究を推進することも期待します。
5. (1) 着任時期 : 採用決定後できるだけ早い時期(ただし、2019年10月1日以降)  
(2) 雇用期間 : 最長2年6ヶ月(2019年10月1日 - 2022年3月31日)
6. 応募資格 : 上記職務に必要な、以下の経験や知識を有すること。
  - (1) 大学院博士課程修了、またはそれと同等以上であること。
  - (2) 天文学の知識を有し、電波観測もしくは電波観測装置の開発、コミッショニングの経験を有すること。
7. 提出書類 : (1) 履歴書、(2) 研究論文リスト(査読論文とその他を区別し、共著の場合は役割分担を記すこと)、(3) 研究業績(これまでの天文学研究の業績の他に、電波望遠鏡や観測装置に関する研究・開発・コミッショニング・運用等の経験・実績を具体的に記入して下さい)、(4) 研究計画書(個人で行う研究の計画に加え、DESHIMA や MOSAIC の開発、コミッショニングにあたっての抱負・方針を具体的に記入して下さい)、(5) 本人について意見を述べられる方 2 名の氏名と連絡先、(6) できるだけ迅速に連絡

がとれる本人の E-mail アドレス

8. 応募締め切り : 2019 年 6 月 14 日 (金) 日本時間 17 時 必着
9. (提出先) : ryo.kawabe\_AT\_ nao. ac. jp (\_AT\_を@で置き換えてください。以下同様)  
(問い合わせ先) : 国立天文台科学研究部 川邊 良平  
tel : 0422-34-3900 (ex 3129)  
e-mail : ryo.kawabe\_AT\_ nao. ac. jp
10. 応募上の注意 :
  - ・ すべての応募書類はそれぞれ PDF ファイルに変換し、メールに添付してください。
  - ・ PDF は解像度に注意し、あまり容量が大きくなりすぎないようにしてください (メール一通につき 10MB 程度まで)。
  - ・ 応募書類が受理されると祝休日を除いた 3 営業日以内に確認のメールを送るので、それが届かない場合には上記提出先にお問い合わせください。
11. その他
  - ・ 給与は年俸制で、国立大学助教相当です (年額の 12 分の 1 を月額支給)。
  - ・ 選考は国立天文台運営会議で行います。
  - ・ 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。詳しくは <http://open-info.nao.ac.jp/danjokyodo/> をご覧ください。